資料１

地域医療構想の推進管理（地域医療構想推進シートの更新）について

１　推進シートの変更点について

（１）「将来的に不足することが見込まれる医療機能の確保対策等」

【H29 年度様式（抜粋）】

３　将来的に不足することが見込まれる医療機能の確保対策等

（１）病床の現況及び6年後の見込み［医療機能別］　※医療機関

必要病床数（2025（H37）年推計）			高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合　計
								0床
参考	病床機能報告（許可病床）	H28.7.1						0床
		H29.7.1						0床
		前年比	0床	0床	0床	0床	0床	0床
		6年後（H34）						
		H34−H29						
		H37−H29	0床	0床	0床	0床	0床	0床

【H30 年度様式（抜粋）】

３　将来的に不足することが見込まれる医療機能の確保対策等

（1）病床の現況及び2025年の見込み［医療機能別］　※医療機関別の結果は別紙参照

必要病床数（2025（H37）年推計）			高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合　計	区域内の現況、取組の方向性等
						100床		100床	
参考	病床機能報告・意向調査（許可病床）	H28.7.1						0床	
		H30.7.1						0床	
		H28年比	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
		2025						0床	
		必要病床数−2025	0床	0床	0床	100床	0床	100床	

（２）別紙

【H29 年度様式（抜粋）】

「構想区域内における医療機関の病床機能報告等の状況」

No.	区分		医療機関名	所在市町村	病床機能報告（H28年の報告内容）※許可病床ベース																		過剰な転換見込
					【H28年7月現在】						6年後（H34年）						増減						
	病院	診療所			高度急性期	急性期	回復期	慢性期	その他	計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	その他	計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	その他	計	
1										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
2										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
3										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
4										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
5										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
6										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
7										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
8										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
9										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
10										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
11										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
12										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
13										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
14										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
計	0	0			0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	

【H30 年度様式（抜粋）】

「構想区域内における医療機関の対応方針」

No.	区分		医療機関名	所在市町村	2025年に持つべき医療機能ごとの病床数（許可病床ベース）																		2025年を見据えた役割（H30意向調査）
					H28年7月1日時点（H28病床機能報告）						2025年（H30意向調査）						増減						
	病院	診療所			高度急性期	急性期	回復期	慢性期	その他	計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	その他	計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	その他	計	
1										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
2										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
3										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
4										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
5										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
6										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
7										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
8										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
9										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
10										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
11										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
12										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
13										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
14										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
15										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
16										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
17										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
18										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
19										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
20										0 床						0 床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
計					0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	

※「2025年を見据えた役割」について、番号が示す内容は以下のとおり。（当該医療機関の主たる役割に最も近い記述を1つ選択）

①：救急患者の受入れや手術など、高度・専門医療を中心とした急性期医療を担う

②：近隣の高度・専門医療を提供する医療機関と連携しつつ、救急患者の初期対応や比較的症状が軽い患者に対する入院医療等の急性期医療を担う

③：近隣の高度・専門医療を提供する医療機関と連携しつつ、急性期経過後のリハビリテーションを担う

④：長期にわたり療養が必要な患者に対する入院医療を担う

⑤：かかりつけ医としての役割や在宅医療における中心的な役割を担う

２　地域医療構想専門部会における議論の概要等

〇前年度に引き続き「地域医療構想の推進に係る意向調査」を実施(H30 年 10 月)し、2025 年に向けた各医療機関の計画等をとりまとめ、調査結果を報告。

〇病床機能の転換等を検討している医療機関からの説明と情報共有。

〇意向調査の結果に基づき、地域医療構想推進シートを更新。

３　意向調査の結果

（１）回答状況

構想区域名	回答状況								
	病院			診療所			合計		
	対象数	回答数	回答率	対象数	回答数	回答率	対象数	回答数	回答率
南渡島	34	34	100.0%	32	30	93.8%	66	64	97.0%

※１　平成３０年４月１日現在開設中の医療機関に対する照会
※２　病院については、精神病床のみの病院を除く

（２）病床機能の推移等

①平成 28 年度以降の病床機能【許可病床数】

H28（病床機能報告(H28.7.1)）						H29（病床機能報告(H29.7.1)）						H30（予定(H30意向調査)）					
高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
244	3,452	609	1,435	249	5,989	256	3,370	553	1,411	286	5,876	394	3,292	620	1,362	185	5,853

②平成 30 年度意向調査における「許可病床数」と稼働病床数

許可病床数						稼働病床数						H30非稼働病床数					
高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
394	3,292	620	1,362	185	5,853	389	3,207	620	1,360		5,576	5	85		2	185	277

③2025 年の病床機能（予定）【H30 年度以降調査による記載】

2025年病床機能（予定）					
高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
667	3,046	705	1,168	82	5,668

④「病床機能の転換」又は「病床の廃止」を予定検討している医療機関

◇病床機能の転換を予定・検討している病院　　６ヶ所

◇　　〃　　診療所　　１ヶ所

◆病床の廃止を予定・検討している病院　　２ヶ所

◆　　〃　　診療所　　２ヶ所

⑤過剰な病床機能に転換予定の医療機関

・慢性期病床の増（０床→６０床）

⑥非稼働病床を有する医療機関と今後の見通し

□患者数の減少により非稼働であるが今後稼働する見通しの病院　　４ヶ所

■非稼働病床を有する診療所　　１２ヶ所

（うち、今後病床の休止、廃止を予定している診療所　２ヶ所）

⑦不足が見込まれる医療機能（回復期）への転換を予定・検討している医療機関

◎休棟、急性期、慢性期から回復期への転換　　３病院　１３５床